



©2005 石塚真一/小学館

第 191 号(令和2年6月 25 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

長野県では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「入山注意報」を発表しています。

長野県 山岳情報サイト <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangaku/index.html>

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

6 月 2 週は、山岳遭難の発生はありませんでした。長野県は、先週梅雨入りとなりました。雨が降ると、登山道が滑りやすくなり、転倒や滑落の危険性が増すのはもちろんですが、過去には霧などで視界が悪くなり、道迷いとなる遭難や夏でも風雨により、低体温症となる遭難が発生しています。また、長い雨が続いた場合や局地的な豪雨になると、普段は水が流れていない場所が沢になったり、増水により橋が流されてしまう場合があります。天候は、安全な登山を計画する上で大切なチェック項目の一つです。長期的な予報を確認するだけでなく、登山中も天候の異変や急変の前兆を感じた場合には、無理な行動をせずに、計画を変更しましょう。

6 月 3 週は、4 件の山岳遭難の発生があり、うち 2 件はお亡くなりになっています。また、4 件中 3 件は、単独登山者の遭難でした。新型コロナウイルス感染防止のため、日帰りによる単独登山や山菜採りを計画している方もいるかと思いますが、往復のコースタイムや技術的・体力的な難易度に、無理が生じてはいませんか。信州の山は、まだまだ残雪が多い山域もあり、軽アイゼンでは滑落のリスクが大きい箇所もあります。ご自身の技術や体力にゆとりを持った山域選びと計画を立てましょう。

なお、梅雨のシーズンですので、天候チェックは特に入念にお願いします。梅雨時の山岳エリアは天候変化が早く、予報とは異なる場合があります。登山中も天候の異変や急変の前兆を感じた場合には、早めに計画を変更しましょう。

発生状況

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
6 月 16 日	北アルプス 焼 岳	65	男	滑落	死亡	単独で焼岳から下山中、何らかの原因により、滑落
16 日、北アルプス焼岳で、男性 65 歳が滑落する山岳遭難が発生し、県警へりで救助しましたが死亡が確認されました。						
6 月 16 日	信濃町 御巢鷹山	74	男	滑落	死亡	仲間と 2 人で山菜採りのため入山中、滑落
16 日、上水内郡信濃町の御巢鷹林道付近で、男性 74 歳が滑落する山岳遭難が発生し、長野中央署及び消防が救助しましたが死亡が確認されました。						

6月18日	北アルプス 白馬岳	32	男	滑落	負傷	単独 で白馬岳を登山中、雪渓上で足を滑らせ、滑落、負傷
18日、北アルプス白馬岳小雪渓付近において、男性32歳が滑落し負傷する山岳遭難が発生し、県警ヘリ及び大町警察署山岳遭難救助隊員、北アルプス北部地区山岳遭難防止対策協会白馬班救助隊員が救助しました。						
6月20日	中央アルプス 将基頭山	52	男	道迷い	無事救助	単独 で将基頭山から下山中、道に迷い、行動不能
20日、中央アルプス将基頭山で男性が道に迷い、行動ができなくなる山岳遭難が発生し、21日、伊那警察署山岳高原パトロール隊員が救助しました。						

令和2年中の山岳遭難発生状況(令和2年1月1日～6月21日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和2年	59	11		26	27	64	37
平成31(令和元)年	101	11	2	55	46	114	68
前年同期比	-42	±0	-2	-29	-19	-50	-31
内)BC	-1	±0	±0	-1	-3	-4	-1
内)山菜キノコ採り	-2	±0	-1	+1	-6	-6	±0

山域別発生状況

区分		件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高		0.0%					0
	後立山	20	33.9%	3		11	9	23
	その他	9	15.3%	3		2	4	9
	計	29	49.2%	6	0	13	13	32
中央アルプス		2	3.4%	1			1	2
南アルプス			0.0%					0
八ヶ岳連峰		13	22.0%	3		8	2	13
その他の山岳		15	25.4%	1		5	11	17
計		59		11	0	26	27	64

態様別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	17	28.8%	3		14		17
転倒	7	11.9%			7		7
病気	2	3.4%				2	2
道迷い	14	23.7%				16	16
落石		0.0%					0
雪崩	4	6.8%	1		3		4
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	4	6.8%	1			3	4
不明・他	11	18.6%	6		2	6	14
計	59		11	0	26	27	64

男女別・年齢別比率

区分	男性					(人) 比率	女性					(人) 比率	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計		死者	不明	負傷	無事	計		人数	比率
19歳以下					0	11 21.6%					0	5 38.5%	0	16人 25.0%
20代			1	4	5					1	1		6	
30代	1		4	1	6				2	2	4		10	
40代	3		4	4	11	26 51.0%			2	1	3	5 38.5%	14	31人 48.4%
50代	1		7	7	15		1		1		2		17	
60代	4		1	3	8	14 27.5%			1		1	3 23.1%	9	17人 26.6%
70以上	1		2	3	6				1	1	2		8	
計	10	0	19	22	51		1	0	7	5	13		64	
比率	79.7%						20.3%							

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関する質問・意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝